

2012年11月1日

各位

会社名 住友金属鉱山株式会社
代表者名 代表取締役社長 家守 伸正
(コード番号 5713 東証第1部)
問合せ先 広報 IR部 高橋 雅史
(TEL. 03-3436-7705)

資源・精錬開発センター新設について

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 家守 伸正）は、資源・精錬分野における技術・設備面での競争力を一層強化するため、研究開発部門に「資源・精錬開発センター」を新設することとし、その拠点となる研究棟の建設に着手いたします。

当社は、2009年中期経営計画で長期ビジョンとして非鉄メジャー入りを掲げ、資源・精錬分野での競争力強化を図ってまいりましたが、その一環としてこのたび長期的に世界最先端の資源・精錬プロセスおよび設備開発に取り組むため、研究開発部門内に「資源・精錬開発センター」を新設することとしました。同センターは、当面の重要課題であるニッケル年産15万トン体制にむけて、既存製造プロセスの効率化をはかるとともに、新プロセスの研究開発を推進いたします。

また、「資源・精錬開発センター」の設置に合わせ、拠点となる研究棟を新たに建設いたします。新研究棟には、資源・精錬に関する研究設備を常設し、研究テーマに応じて設備をフレキシブルに組み合わせて活用できる体制を整備します。さらに、工場、研究所および工務部門に分散していた資源・精錬関係の技術者を集結させることで、研究開発のスピードアップとレベルアップを図るとともに、将来に向けた人材を育成してまいります。

これにより、当社は、資源・精錬分野での技術や設備の優位性が揺るぎないものになることをめざしてまいります。

※資源・精錬開発センターの研究棟概要

1. 工期 2012年11月から2014年2月
2. 投資総額 約10億円
3. 建設場所 愛媛県新居浜市西原町（現ニッケル工場敷地内）
4. 建屋面積 建築面積1,110㎡、延床面積1,620㎡

以上